

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年 3月29日

計画の名称	1 青森県における総合的な浸水被害対策の推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	青森県、青森市、八戸市
計画の目標	青森県全域において、時間雨量40mm相当(概ね1/10)の降雨により想定される外水による浸水被害の防止・軽減を図り、青森県基本計画未来への挑戦に掲げる「安全で安心できる県土づくり」を推進する。		

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 青森県の河川の整備率を、37.6%(H21年度末)から40.0%(H26年度末)に向上。 青森県の堰堤改良が必要なダムを2箇所 (H21年度末) から1箇所 (H26年度末) にする。 河川管理施設のライフサイクルコスト削減を図るため、5河川において河川管理施設の長寿命化計画を策定する。 河川砂防情報提供システムの構築によって、避難判断基準を瞬時に発表し、情報伝達の迅速化を図るとともに、洪水予警報等作成システムへの移行や河川砂防情報提供システムの改良により、洪水予報文改善と伝達手段の多様化を行い、県民の避難行動の迅速化を図る。 堤防質的改良が必要な区間12kmの整備を完了する。
-----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
① 要改修区間延長に対する、時間雨量40mm相当の降雨により想定される外水被害を防止できる河川区間延長の比率。 (河川整備率) = (改修済み河川延長) / (要改修河川延長) (%)	37.6%	39.1%	40.0%	
② 堰堤改良が必要な施設の改良を実施し、堰堤改良の必要なダムを減少させる。 (堰堤改良の必要なダム数)	2箇所	1箇所	1箇所	
③ 長寿命化計画を策定した河川管理施設数の比率。 (河川管理施設の長寿命化計画策定率) = (長寿命化計画策定の河川管理施設) / (河川管理施設数) (%)	0.0%	100.0%	100.0%	
④ 避難判断基準の発表をFAXからインターネット (push型)に切り替える。	情報伝達の遅延	情報伝達の迅速化	情報伝達の迅速化	
⑤ 堤防質的改良が必要な区間に対する整備済み区間延長の比率。 (河川管理施設の長寿命化計画策定率) = (長寿命化計画策定の河川管理施設) / (河川管理施設数) (%)	83.3%	100.0%	100.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	17,536百万円	A	17,488百万円	B	0百万円	C	48百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.3%
-------	------------	-----------	---	-----------	---	------	---	-------	---------------------------	------

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
県河川砂防課で実施	平成28年4月1日 公表の方法 県ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 河川事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工程	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
2-A1-1	河川	一般	青森県	直接	-	広域1	改修	平川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.5km)	弘前市、平川市、大鰐町						1,340	
2-A1-2	河川	一般	青森県	直接	-	広域1	改修	十川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.3km)	五所川原市						2,394	
2-A1-3	河川	一般	青森県	直接	-	広域1	改修	旧十川広域河川改修事業	築堤 (L=5.5km)	五所川原市						1,662	
2-A1-4	河川	一般	青森県	直接	-	広域1	改修	七戸川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.5km)	東北町外						1,338	
2-A1-5	河川	一般	青森県	直接	-	広域1	改修	浅水川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=1.8km)	五戸町						1,063	
2-A1-14	河川	一般	青森県	直接	-	広域1	改修	馬淵川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.1km)	三戸町・南部町						40	
2-A1-6	河川	一般	青森県	直接	-	広域2	改修	田名部川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.5km)	むつ市						496	
2-A1-7	河川	一般	青森県	直接	-	広域2	改修	中村川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.2km)	鯉ヶ沢町						1,358	
2-A1-8	河川	一般	青森市	直接	-	都基2	改修	貴船川都市基盤河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.2km)	青森市						1,068	
2-A1-9	河川	一般	青森県	直接	-	流対2	改修	堤川流域治水対策河川改修事業	築堤・護岸・掘削 (L=0.8km)	青森市						819	
2-A1-10	河川	一般	青森県	直接	-	水防災1	改修	馬淵川土地利用一体型水防災事業	築堤・掘削 (L=17.0km)	三戸町・南部町						404	
2-A1-11	河川	一般	青森県	直接	-	特構2	計画策定	特定構造物改築事業 (長寿命計画の策定)	長寿命化計画策定 (N=5箇所)	青森市、むつ市、鯉ヶ沢町、大鰐町						88	
2-A1-12	河川	一般	青森県	直接	-	特構1	改築	高瀬川放水路特定構造物改築事業 (長寿命化)	河川管理施設の改築 (N=1箇所)	三沢市						20	注3: 5より余り金で重点配分対象事業
2-A1-13	河川	一般	青森県	直接	-	応対2	応急対策	青森県河川工作物応急対策事業	老朽化対策	八戸市ほか						160	注4: 地域自主戦略交付金
											小計 (河川事業)		12,250				

A2 総流防事業（河川）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
2-A2-2	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(新城川)	築堤・護岸・掘削 (L=0.4km)	青森市		●●●●●				352	H23：地域自主稼働交付金
2-A2-3	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(天田内川)	築堤・護岸・掘削 (L=1.1km)	青森市		●●●●●	●●●●●			1,140	H23-H24：地域自主稼働交付金
2-A2-4	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(脇野沢川)	築堤・護岸・掘削 (L=1.5km)	むつ市		●●●●●	●●●●●			1,068	H23-H24：地域自主稼働交付金
2-A2-5	河川	一般	青森県	直接	-	情報3	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(情報基盤)	河川砂防情報提供システム構築	青森市						98	
2-A2-6	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	高瀬川圏域総合流域防災事業(明神川)	築堤・護岸・掘削 (L=1.5km)	おいらせ町		●●●●●	●●●●●			968	H23-H24：地域自主稼働交付金
2-A2-7	河川	一般	青森県	直接	-	堤防質的2	改修	高瀬川圏域総合流域防災事業(奥入瀬川)	質的改良対策工 (L=12.0km)	おいらせ町						240	H23：地域自主稼働交付金
2-A2-8	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(大畑川)	護岸 (L=0.2km)	むつ市			●●●●●			300	H24：地域自主稼働交付金
小計（総流防事業）															4,166		
A3 ダム事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
2-A3-1	ダム	一般	青森県	直接	-	堰堤改良	改良	川内ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	むつ市		●●●●●	●●●●●			778	H23-H24：地域自主稼働交付金
2-A3-2	ダム	一般	青森県	直接	-	堰堤改良	改良	小泊ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	中泊町						294	
小計（ダム事業）															1,072		
合計																17,488	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
2-C-1	施設整備	一般	八戸市	直接	-	水防活動拠点	水防センター整備事業	水防活動拠点の整備	八戸市			●●●●●			48		
合計															48		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
2-C-1	河川事業(2-A1-5、2-A1-10)と一体的に整備することにより、水防活動拠点として地域住民の安全・安心を確保する。																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> 河川改修の進捗により、外水による浸水被害が防止・軽減され、住民の安全・安心を向上させることができた。 川内ダムにおいて堰堤改良を実施したことにより、設備機器が更新・改良され、確実なダム操作と機能の回復・向上が図られた。 5箇所河川管理施設でライフサイクルコスト削減を図るための長寿命化計画を策定できた。 奥入瀬川において所要の安全性が確保されていない区間の堤防で質的改良を実施したことにより、破堤の危険性が解消され、流域住民の浸水リスクが減少した。 									
II 定量的指標の達成状況				指標①（要改修区間延長に対する、時間雨量40mm相当の降雨により想定される外水被害を防止できる河川区間延長の比率。）	最終目標値	40.0%	目標値と実績値に差が出た要因	用地買収や関係者との協議に不測の日数を要したこと等により事業進捗が遅れが生じ、目標値を達成することはできなかったが、着実に改修済区間は延伸しており、一定の効果は得られたものとする。					
				最終実績値	38.8%								
				指標②（堰堤改良が必要な施設の改良を実施し、堰堤改良の必要なダムを減少させる。）	最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因						
				最終実績値	1箇所								
				指標③（長寿命化計画を策定した河川管理施設数の比率。）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因						
				最終実績値	100%								

指標⑤（堤防質的改良が必要な区間に対する整備済み区間延長の比率。）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
	最終実績値	100%	

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	・河川砂防情報提供システムを構築したことにより、インターネットを通じて避難判断基準や洪水予報を発表するなど、県民の避難行動に役立つ情報伝達が迅速化された。
--	---

3. 特記事項（今後の方針等）

未完了事業については、新たな社会資本総合整備計画において引き続き事業の進捗を図り、「安全で安心できる県土づくりの推進」に努めていく。

(参考様式3) (参考図面) 水の安全・安心基盤整備 【河川】

